

■観光駐車場情報提供システム整備事業

①事業の背景

高千穂町は、宮崎県内一の観光地である高千穂峡の他、高千穂神社、ユネスコエコパークに登録されている祖母山等の観光資源が豊富にあり、九州中央自動車道の整備が進むにつれ、九州各県からのアクセス性が向上することで来訪する観光客の増加が想定されます。

多くの観光客で賑わう観光時期には、駐車場に向かう自家用車が町内商店街通り等に集中し、観光地周辺では長い渋滞が発生していました。コロナ禍により観光客は減少していましたが、令和5年のゴールデンウィーク以降、観光客数は徐々に回復していくことが予想されます。

②事業内容

高千穂町へのアクセス道路沿線の駐車場へ観光交通を誘導・分散することで、町内商店街通り等の渋滞を緩和することを目的に、AIカメラを用いて駐車場利用車両の情報を取得し、観光駐車場の満空情報を提供するシステムの構築及び環境整備を行いました。

③事業結果

令和4年9月に発生した台風により観光スポットである高千穂峡が被災した影響もあり、例年と比べ観光客は少ない状況でしたが、令和4年11月の土日（計8日間）に収集した情報提供を観光客に提供する社会実験を行った結果、観光駐車場の利用台数の平準化を図ることが出来ました。